

団体名：世田谷・みっと

活動地域：世田谷区

助成額：99,837 円

ブログ：<http://setamitt.blog.fc2.com/>

Facebook：<https://ja-jp.facebook.com/setamitt/>

【当初の目的に対する結果】

コロナ禍において、2022 年度も対面で食事を提供する子ども食堂活動は休止したが、2020 年から実施している『みっと・フードパッケージ』を 2022 年度も継続して提供しました。ぷらっとホームせたがやの協力を得て、コロナ禍で失業、収入減等、さまざまな理由で生活に困窮している在世田谷区でお子さんのいる家庭に月 1 回、3000 円程度の食材を提供しました。『みっと・フードパッケージ』を提供する活動をとおして、地域に密着した直接的なサポートを従来の対面式の子ども食堂ではたどり着くことが難しかった、サポートを必要としているが、見えにくい人々、行政の支援枠からこぼれてしまう世帯と繋がることが出来ました。2022 年 4 月～2023 年 3 月の 12 ヶ月に、のべ 350 世帯に『みっと・フードパッケージ』を提供しました。

【組合員へのメッセージ】

通常はお米を中心とした日持ちのする食材を『みっと・フードパッケージ』では提供していますが、昨年に引き続き、12 月と 3 月の 2 回は東都生協「未来につなぐ募金」の助成を活用し、りんご、みかん、バナナ、キウイを提供することが出来ました。安心で安全な果物の提供はとても喜ばれました。2023 年度も月 1 回の『みっと・フードパッケージ』の提供を継続し、また 5 月からは対面で食事を提供する子ども食堂を再開する予定です。コロナ禍を経験した私たちは、コロナ以前は当たり前だった人と会うこと、話すこと、一緒に楽しく食事をするのがどれだけ貴重であるかを学びました。また、コロナにより、何かを喪失したり、孤立化し現在も人と繋がるのが難しい状況にある人が多くいると思われます。ポストコロナは何事もなかったかのように以前の生活に戻るのではなく、コロナ禍で経験し、学んだことを生かした活動を展開したいと考えています。みんな(m)いっしょに(i)楽しく(t)食べる、みっと(mitt)と共に、みんな(m)いっしょに(i)楽しく(t)繋がる(t)もモットーに、子どもだけではなく、地域のだれでも参加できる、

より地域に開かれた子ども食堂・みっとを目指したいと思います。東都生協組合員のみなさまのご理解とご支援を今後とも、よろしくお願いたします。せたがや子ども食堂・みっとは世田谷線松原駅から 30 秒の「シーマ・シーマ」が会場です。お近くにいらした時は、ぜひお立ち寄りください。

